

● 出版広報センターHPのJCOPY関連記事について

10月17日付で出版広報センターのホームページに掲載されました「公益社団法人日本複製権センター（JRRC）との管理委託契約解除ならびに退会について」と題する記事に関して、改めて日本雑誌協会の立場をご説明します。

同記事には、「JCOPYは2017年3月31日をもってJRRCとの管理委託契約を解除し、2017年度中にJRRCから退会します。2017年4月1日以降、JCOPYはこれまでJRRCに再委託していた著作物について、（中略）全てJCOPYが直接利用者と契約を結び契約に移行致します」と記されています。

日本雑誌協会は、かねてよりJCOPYのJRRCからの退会については反対を表明してきましたが、「出版界としてまとまる」ことの重要性に鑑み、構成団体としてはJCOPYに留まる道を選択しました。しかしながら一方で、雑誌協会加盟各社の極めて多くの出版物が6000社にのぼるJRRCの利用者に複製利用されている現実があり、これを無視することはできません。

こうした事情から、すでに今年1月20日付のJCOPY運営委員会宛て意見書の中で、「（JCOPYがJRRCから退会した場合）加盟各社をとりまとめて単独でJRRCに委託することを念頭に今後の活動を進めたいと考えております」と、明記しています。

以上のような経緯を踏まえ、雑誌協会としては加盟出版社の意向を最優先に考え、今後、各社がJRRCへの個別委託を選択した場合には、それらを取りまとめて事務的業務を代行することになります。（以上）

2016年10月19日  
一般社団法人 日本雑誌協会